

# 景気動向

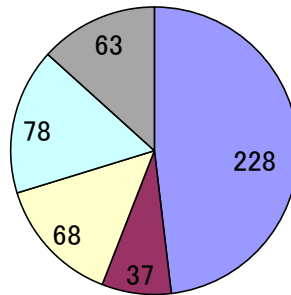
業況はわずかに改善。  
先行きは製造業でわずかに改善、非製造業でわずかに悪化の見通し。

- 調査時点 令和6年1月調査(5年12月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 474社(回答率:59.3%)  
(製造業228社、建設業37社、卸売業68社、  
小売業78社、サービス業63社)
- 調査時期 四半期毎(3, 6, 9, 12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	228
建設業	37
卸売業	68
小売業	78
サービス業	63



- 製造業
- 建設業
- 卸売業
- 小売業
- サービス業

## <全産業>

全産業の業況DI(▲17.3)は、前回(▲23.4)に比べ(6.1)ポイントの改善を示した。  
業種別では製造業の業況DI(▲19.3)は、前回(▲23.3)に比べ(4.0)ポイントの改善を示した。  
建設業の業況DI(▲18.9)は、前回(▲28.9)に比べ(10.0)ポイントの改善を示した。  
卸売業の業況DI(▲20.6)は前回(▲36.0)に比べ(15.4)ポイントの改善を示した。  
小売業の業況DI(▲20.5)は前回(▲27.1)に比べ(6.6)ポイントの改善を示した。  
サービス業の業況DI(▲1.6)は前回(▲1.7)に比べ(0.1)ポイントの改善を示した。

## 【3か月先見通し】

〈業況〉今回＝令和5年12月末

全産業では今回(▲17.3)から3か月先(▲17.3)と横ばいを見通している。  
製造業では今回(▲19.3)から3か月先(▲13.2)と6.1ポイントの改善を見通している。  
建設業では今回(▲18.9)から3か月先(▲18.9)と横ばいを見通している。  
卸売業では今回(▲20.6)から3か月先(▲22.0)と1.4ポイントの悪化を見通している。  
小売業では今回(▲20.5)から3か月先(▲25.6)と5.1ポイントの悪化を見通している。  
サービス業では今回(▲1.6)から3か月先(▲15.9)と14.3ポイントの悪化を見通している。

## ■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
12月末時点	-17.3	-16.2	-24.1	-11.4
9月末時点	-23.4	-20.5	-33.1	-12.9
前回比	6.1	4.3	9.0	1.5

## ■全産業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	18.1	15.7
悪化	35.4	39.1
DI値	-17.3	-23.4
前回比	6.1	-6.2

## ■12月末時点からみた 全産業の業況3か月先の見通し

業況3か月先見通し	
良化	9.9
悪化	27.2
DI値	-17.3

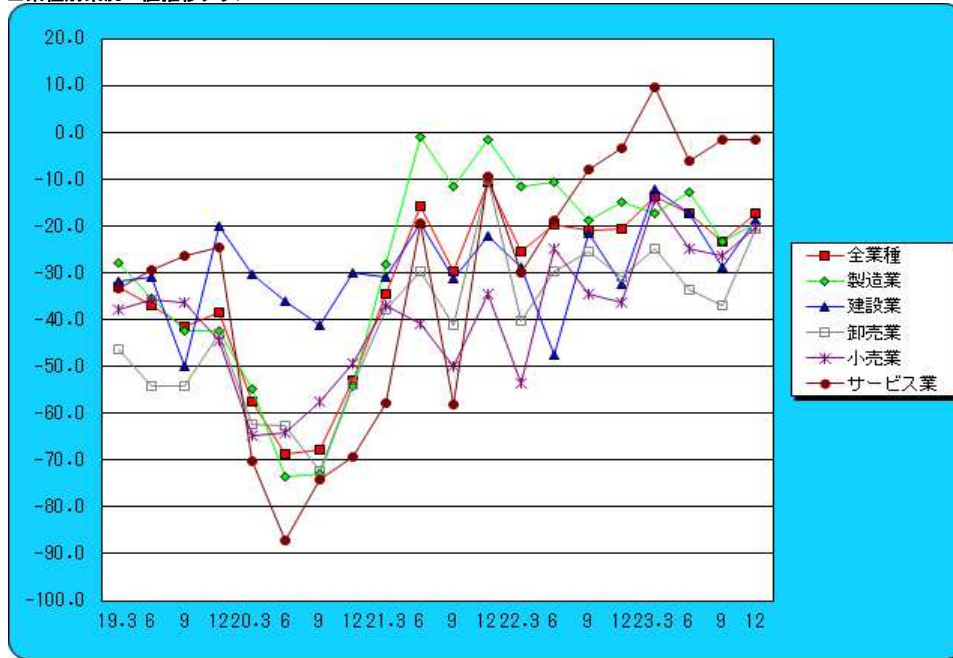
## ■製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	17.5	16.1
悪化	36.8	39.4
DI値	-19.3	-23.3
前回比	4.0	-10.6

## ■非製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	18.7	15.3
悪化	34.2	38.8
DI値	-15.5	-23.5
前回比	8.0	-2.3

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-19.3
先行き	-13.2
前回比	4.0

対象企業	376
回答企業	228

売上・採算でわずかに改善、業況・資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善……………「酒造」、「ニット」、「縫製」、「印刷」、「窯業・土石」、「プラスチック」
- ・わずかに改善…「金属」、「電気機器」、「精密機器」
- ・横ばい……………「食料品」
- ・わずかに悪化…「織物」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」

〈採算〉

- ・大幅改善……………「酒造」、「ニット」、「縫製」
- ・改善……………「印刷」、「窯業・土石」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「食料品」、「精密機器」
- ・横ばい……………「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「織物」、「木材・木製品」、「金属」、「一般機械」

〈資金繰り〉

- ・大幅改善……………「縫製」
- ・改善……………「織物」、「ニット」、「印刷」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「酒造」、「木材・木製品」、「精密機器」
- ・横ばい……………「食料品」、「金属」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「電気機器」
- ・悪化……………「窯業・土石」

【3ヵ月先見通し】

業況・採算でわずかに改善、売上・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「精密機器」
- ・わずかに改善…「食料品」、「酒造」、「縫製」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「一般機械」
- ・横ばい……………「電気機器」
- ・わずかに悪化…「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「織物」、「印刷」
- ・大幅悪化……………「ニット」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「鉄鋼・非鉄」
- ・わずかに改善…「縫製」、「電気機器」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「食料品」、「印刷」、「窯業・土石」、「金属」、「一般機械」、「精密機器」
- ・わずかに悪化…「酒造」、「織物」、「木材・木製品」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「ニット」

## 自由意見

### 製造業

- 人口減少や可処分所得減により、業界全体が縮小傾向にある。【食料品】
- コロナも落ち着き、需要が戻りそうだが、今一つ勢い不足を感じている。輸出の方は、需要の細分化が進んで、より珍しい商品を探す傾向にある。【酒造】
- 物価高騰に悩んでいる。【酒造】
- 仕入単価の上昇が利益の悪化に拍車をかけている。特に地方は、景況が悪化しているように感じる。【木材・木製品】
- 得意先の来店客数が大幅に減少し、売上確保に苦戦している。【木材・木製品】
- 中小企業には厳しい状況が続いています。(仕入先からの値上げ要請、商圏人口の減少、利幅の縮小など)【木材・木製品】
- 災害復旧工事終了に伴い、受注の見通しが立たない。【窯業・土石】
- 若年労働力が不足している。今後、技術の継承に不安がある。【金属】
- 人手不足が続いている。【一般機械】
- 現在は過去の受注分の生産があるため、比較的に好調だが、中国の景気悪化の影響で特に半導体分野での受注が先細っており、少なくとも来年4月頃まで、厳しい局面になると思われる。【一般機械】
- 悪化傾向にある。【一般機械】
- 先行き不透明。【一般機械】
- 半導体関連の受注が少ない。【一般機械】
- 更なるイノベーションを図り、新分野を開拓していく。【電気機器】
- 物価上昇の影響が大きく、今後の予測は難しい。【輸送用機器】
- 仕事が減少している。【精密機器】
- 業界全体で受注が減少している。【精密機器】
- 短納期の受注が多く、全体的に受注は低下している。【精密機器】
- 価格転嫁が追いつかない。【プラスチック】

## <建設業>

業況DI値	
今回	-18.9
先行き	-18.9
前回比	10.0

対象企業	67
回答企業	37

業況でわずかに改善、売上・採算・資金繰りで横ばいを示した。

<業況>

・わずかに改善・・・「土木」、「建築」

<採算>

・わずかに改善・・・「土木」

・横ばい……………「建築」

<資金繰り>

・横ばい……………「土木」、「建築」

【3ヵ月先見通し】

資金繰りでわずかに改善、業況・売上・採算で横ばいを見通している。

<業況>

・わずかに改善・・・「土木」

・わずかに悪化・・・「建築」

<資金繰り>

・わずかに改善・・・「土木」、「建築」

## 自由意見

### 建設業

- 現場の人手不足が続いている。【建築】
- ゼネコン同士の低価格競争の影響を受けている。【建築】

## <卸売業>

業況DI値	
今回	-20.6
先行き	-22.0
前回比	16.3

対象企業	114
回答企業	68

業況・採算・資金繰りでわずかに改善、売上で横ばいを示した。

〈業況〉

- ・大幅改善……「青果物」、「建築材料」
- ・改善……「鮮魚」
- ・わずかに改善……「衣服」
- ・横ばい……「飲食料」、「機械器具」
- ・わずかに悪化……「その他」

〈採算〉

- ・大幅改善……「青果物」
- ・改善……「鮮魚」、「建築材料」
- ・わずかに改善……「飲食料」
- ・横ばい……「機械器具」
- ・わずかに悪化……「衣服」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善……「鮮魚」
- ・わずかに改善……「衣服」、「飲食料」、「建築材料」
- ・横ばい……「機械器具」、「その他」
- ・わずかに悪化……「青果物」

【3カ月先見通し】

業況・売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・わずかに改善……「飲食料」、「その他」
- ・横ばい……「衣服」、「青果物」、「鮮魚」、「機械器具」
- ・悪化……「建築材料」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善……「機械器具」
- ・横ばい……「青果物」、「鮮魚」
- ・わずかに悪化……「衣服」、「飲食料」、「建築材料」、「その他」

## 自由意見

卸売業	
○ 農業の後継者不足(高齢化)	【飲食料】
○ 法制度対応のためシステムを導入し、コストが大幅にかかっている。	【その他】
○ 農家の高齢化により、需要は低迷している。下半期は農作物の買い控え傾向にあった。来春は回復する見込み。	【その他】

## <小売業>

業況DI値	
今回	-20.5
先行き	-25.6
前回比	5.8

対象企業	138
回答企業	78

業況・採算でわずかに改善、売上で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善………「中小スーパー」、「自動車販売」
- ・わずかに改善……「飲食料」
- ・横ばい………「衣料」、「その他」
- ・わずかに悪化……「家具・建具」
- ・悪化………「家電品」

〈採算〉

- ・改善………「中小スーパー」、「家具・建具」
- ・わずかに改善……「衣料」、「その他」
- ・横ばい………「自動車販売」
- ・わずかに悪化……「飲食料」、「家電品」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善……「衣料」
- ・横ばい………「自動車販売」
- ・わずかに悪化……「中小スーパー」、「家電品」、「その他」
- ・悪化………「飲食料」、「家具・建具」

【3ヵ月先見通し】

売上・採算・資金繰りで横ばい、業況でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・わずかに改善……「衣料」
- ・横ばい………「中小スーパー」、「家具・建具」、「その他」
- ・わずかに悪化……「飲食料」、「家電品」
- ・悪化………「自動車販売」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善……「衣料」、「家電品」、「家具・建具」
- ・横ばい………「中小スーパー」、「その他」
- ・わずかに悪化……「飲食料」、「自動車販売」

## 自由意見

### 小売業

- |   |       |
|---|-------|
| ○ 円安により仕入単価上昇で販売単価も上がり、買い控えが起きている。      | 【衣料】  |
| ○ 仕入単価上昇分を販売価格に転嫁できていない。                | 【飲食料】 |
| ○ 仕入の上昇は落ちついてきたが、価格転嫁が進んでおらず、値上げの必要がある。 | 【飲食料】 |
| ○ 諸経費の上昇分を売価に転嫁できない。                    | 【家電品】 |
| ○ 物価高やエネルギー高騰により痛手を受けている。               | 【家電品】 |
| ○ 固定客で商売をしています。12月はチラシを持ってセールスに歩いている。   | 【家電品】 |
| ○ 全国各地で得意先が増えた。                         | 【その他】 |

## <サービス業>

業況DI値	
今回	-1.6
先行き	-15.9
前回比	0.1

対象企業	105
回答企業	63

採算でわずかに改善、業況・資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「タクシー」、「自動車整備」、「その他」
- ・わずかに悪化…「観光旅館」、「運送」
- ・悪化……………「情報サービス」

<採算>

- ・大幅改善……………「タクシー」
- ・改善……………「運送」、「その他」
- ・わずかに悪化…「観光旅館」、「自動車整備」
- ・悪化……………「情報サービス」

<資金繰り>

- ・改善……………「タクシー」、「その他」
- ・わずかに改善…「運送」、「自動車整備」
- ・わずかに悪化…「情報サービス」
- ・悪化……………「観光旅館」

【3か月先見通し】

採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・わずかに改善…「タクシー」、「運送」
- ・横ばい……………「自動車整備」
- ・わずかに悪化…「情報サービス」
- ・悪化……………「その他」
- ・大幅悪化……………「観光旅館」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「観光旅館」、「タクシー」、「自動車整備」
- ・横ばい……………「情報サービス」
- ・わずかに悪化…「運送」
- ・悪化……………「その他」

## 自由意見

### サービス業

○ 電気、水道、ガス料金の値上げに苦しんでいる。	【旅館・ホテル】
○ 旅行支援があった昨冬と比較して、悪化している。	【旅館・ホテル】
○ 最低賃金の引上げによる人件費の上昇と、仕入単価の上昇により、利益が大幅に圧迫されている。	【旅館・ホテル】
○ ドライバーが不足している。	【タクシー】
○ タクシー運転手の高齢化と運転手不足。	【タクシー】
○ 軽油の価格は下がってきそうなので期待している。	【運送】
○ 今後、多少の売上増加が見込めるものの、仕入単価の上昇は続いている。	【運送】
○ 燃料価格の不安定が問題。	【運送】
○ 物価高により、業績は悪化している。	【運送】
○ 2024年問題が心配です。	【運送】
○ 設備の刷新が進んでいない業界のため、技術の格差が生まれている。	【自動車整備】
○ 整備士不足のため、賃上げ必須となっている。	【自動車整備】